



議員 大災害時に被災地に膨大な救援物資

が届くことになる。市の計画ではスポーツセンターが受入れ施設となっている。この施設は同時に避難所にも指定されているのではないかと。受入れ施設は専用となる。避難所の指定から外して計画しておくべきではないか。

### 神谷 雄三 議員 受入れ施設と避難所が重複している

「重複している。見直す」

#### 救援物資

議員 市内には倉庫が数多くある。災害時に空き倉庫が把握できるよう、空き情報システムを構築できないか。仕分けのプロとして、物流関係者の人材リストを作成していただくか。  
議員 荒川にある戸田リバーステーションに

▼救援物資の受け入れ



運ばれた救援物資を輸送する体制はとられているのか。

議員 大災害時、河川は重要な物流手段となる。輸送体制充実のため、トラック協会との災害協定を検討していく。

#### その他の質問

Q 年少扶養控除が廃止され、次年度増収する見込額は。  
A 個人市民税の増収見込額は約3億7000万円と見ている。

### 再生エネルギー

## 日本一のエコタウンを目指せ

「今後の課題として 研究していく」

#### 召田 厚 議員



議員 ①現在の本市の総電力量、公

一定規模以上の企業の使用電力量などを調査し、温室効果ガスの削減目標を達成するためにも、具体的な計画を作成してはどうか②スマートシティ、スマートコミュニティ、さらに、『発電電分離』という、地域の電力を地域で賄い、その仕組みに各家庭、事業所などとセンターをネットワークで結び管理するスマートグリッドな

ど、市民、企業との協働による普及、促進について研究し、日本一のエコタウンを目指してはどうか③日本本来のモノづくりで頑張っている企業を応援したいという思いから、再生可能エネルギーに関連する企業、研究を行っている団体、企業を



▶学校給食センターの太陽光発電パネル

誘致し、さまざまな助成を行ってはどうか。このエネルギー関連企業は成長していくと思われ、市の戦略として研究してはどうか。

議員 国や県も、これからの施策でもあり、動向を見て研究していく。

副市長 市ではスマートシティ構想についても、今後さらに何ができるのか検討していきたい。

#### 戸田市のイメージアップについて

議員 市内のある地域に、市の目指す具体的なまちをつくり、だれにでもイメージがわく計画をしてはどうか。

政策秘書室長 今後、シティセールスの観点により研究していく。

### 一般質問

### 水害対策

## 河川への排水量増加を

「県と協議していきたい」



議員 8月26日の集中豪雨の被害状況はどう

であったか。

議員 国道17号東側のオリンピック通りの交通規制はできないか。

議員 警察と協議し、できるような検討したい。

▼冠水した菖蒲橋交差点



議員 戸二小通りで、マンホールの蓋から下水が噴出していたが、対策は。  
議員 上下水道部長、川口市、本市の3者で調整したい。

議員 喜沢南の戸二小、戸田公園駅の周辺などでは、菖蒲川に排水できないか。  
上下水道部長 県の許可が必要なので、県と協議したい。

#### トコバスの2系統運行の評価は

議員 1月16日からトコバス東循環が喜沢循環、川岸循環に分かれたが、その評価・検証はされたか。

議員生活部長 7月にアンケート調査を行った。1日当たりの利用人数は22年度が98人、2路線運行後は102人で、運行費用は、22年度と比較して1.5倍に増加した。

議員 利用者の意見等調査して、よりよい方向で改善してもらいたい。

### 減災対策

## 防災計画の見直しで安心なまちづくりを

「来年8月までに作業終了が目標」

### 三浦 芳一 議員



議員 東日本大震災で新たな課題や問題点がある

明らかに。本市も地域防災計画の見直しで、安心なまちづくりを望む。具体的にどこを見直すのか、いつまでに行うのかを伺う。

議員 作業終了を目標に、課題の収集、6月議会の議員の意見、町会や関係機関の意見を整理し、初動体制を含め、対策本部の体制、災害時要援護者対策、帰宅困難者対策、液化化対策等の見直しをしていく。

議員 避難所となる学校施設の防災機能向上に、国からのあらゆる補助金制度を活用して、バリアフリー化、多機能トイレ、シャワーなどの充実を図れ。

教育部長 既存の文科省、国交省等の財政支援制度を十分検討し、財源確保に努めていく。

#### ゲリラ豪雨対策

議員 いつも同じ方、同じ所に被害が出ている。何とか対策を打て。



▲ボランティアの後方支援拠点(岩手県遠野市)

総務部長 事前に土嚢や水中ポンプの貸与、止水板設置の指導。定期的に連絡していく。

#### 丁寧な窓口対応を

議員 窓口職員の対応は非常に重要であり、市民に尽くす心が大事であり、根本である。さらなる親切・丁寧な対応を望む。

総務部長 職員一人ひとりが市民の気持ちになって対応することを心がけ、市民サービスの向上に一層努める。